

らくよう

楽しく 陽るく 荘全体で
お年寄りの人権を守ります。
その方らしい生活が出来るよう応援します。
最後までお世話させていただき準備が出来ています。
特別養護老人ホーム楽陽荘 平成28年10月号 NO. 278

＜ 県知事高齢者訪問 ＞



9月15日敬老の日に合わせて、今年度100歳になられる近藤フジエさんと高橋テルエさんのお祝いに、安倍内閣総理大臣からのお祝い状と銀杯を持って、県知事代理として香川県西讃保健福祉事務所長が来園され伝達式を行いました。

フジエさんとテルエさんは、生まれた家は表裏、小学校も同級生、お互いを「ふーちゃん」「てーちゃん」と呼び合い、大変仲の良い幼馴染だったそうです。楽陽荘で再会してからも、お互いを気にかけて昔と変わらず仲良く二人並んでお話しする姿は、だれからもうらやましがられる理想の高齢者像ですね。そんなお二人をお祝い出来て職員一同大変光栄です。

フジエさんとテルエさんが、これからも仲良く過ごして頂けるようにお手伝いさせていただきます。



＜ お花の贈り物 ＞

花キューピットさんより敬老の日のお祝いとして、香川県老人福祉施設協議会を通じて「人生の先輩方へ感謝の気持ちを込めて」というメッセージとともに素敵なお花を頂きました。大好きなお花のプレゼントに皆さん笑顔で喜ばれていました。大切に飾らせていただいています。ありがとうございました。

＜ 下出自治会慰問 ＞

敬老の日の下出自治会の有志の皆様による慰問がありました。最初に大正琴の演奏があり、なじみのある曲が流れてくると一緒に手拍子を打ったり歌ったりして楽しめました。また、日本舞踊も披露して下さり、身体を動かされたり「うわぁ～」と見入っておられました。

慰問に来て下さった方の中には、普段お年寄りの髪を切って下さる方、入所されていた方のご家族など、楽陽荘に関わりのある方が毎年来て下さいます。大変ありがたい事です。お年寄りの方々も「良かったわ～」「楽しかったわ～」と笑顔で言われていました。

下出自治会の皆様、楽しいひと時をありがとうございました。



＜ 観音寺第一高校学園祭 ＞

今年も観音寺第一高校からご案内をいただき、9月10日観一祭に行ってきました。お出迎えをしてくれた学生の皆さんと、おうどんやいなり寿司を食べながら楽しそうにお話しをされていました。お年寄りの中には観一出身の方もいて「大先輩ですね」という学生さんの言葉に笑われていました。その後は学生さんに車椅子を押してもらい展示物を見学し、中庭のお茶会ではお抹茶とお菓子を美味しくいただき、賑やかな学園祭の雰囲気を楽しまれました。たくさんの方であふれた校内を最初は車椅子を押すだけで精一杯だった学生さんが、時間が経つにつれ「大丈夫ですか」「少し段がありますよ」など声をかけながら介助してくれているのが、とても印象的で暖かくやさしさに溢れて嬉しい気持ちになりました。毎年ご案内いただける事に感謝し、このご縁を大切にしていきます。



＜ 編集後記 ＞

敬老の日を中心にご家族やお友達など大勢の方が来て下さり、9月はお年寄りにとって楽しい事がたくさんありました。

また各地で台風が続き、大雨、洪水など災害がありお気の毒な事です。幸い観音寺市では被害もなく有り難いことです。改めて日頃からの防災対策の大切さを意識して備えていきたいと思ひます。

今月広報担当：加藤・井下・亀野